## 令和5年度やまがた健康づくり大賞 受賞者名簿

	団体名等	主な取組内容
健康経営部門	株式会社 丸の内運送 (寒河江市) 代表取締役 小林 茂美 (従業員 192名) [貨物自動車運送業]	<ul> <li>○従業員が自分に合った、自分のための健康宣言を「健康宣言カード」に記載し、内容を決めて取り組んでいる。期間終了後に各自の取組みを評価し、達成度合いに応じて記念品の贈呈が行われている。</li> <li>○健診の結果、再検査・要精密検査となった社員に渡す再検査指示書に健康アドバイスを加える等、再検査の声掛けや勧奨等を強化することで、令和4年度の再検査率100%を達成。</li> <li>○社員有志のサークル活動に対し、活動費用の一部を助成することで、社員満足度の向上やコミュニケーション向上を図っている。</li> </ul>
	日本刃物株式会社 (米沢市) 代表取締役 大友 久雅 (従業員 52名) [金属製品製造業]	<ul> <li>○食生活に関する講習会を自社で企画・開催したり、米沢市主催の「適塩教室」に参加することによって、社員の間で減塩や食生活改善に対する意識が向上した。</li> <li>○健康に関する外部相談窓口の設置や治療費の一部補助を行うことで、疾病の未然防止と早期発見に繋げている。</li> <li>○インフルエンザ予防接種費用の半額を会社で負担し、就業時間内に接種可能とすることで、社員の経済的・時間的負担の軽減を図っている。</li> </ul>
地域健康づくり部門	山形市健康づくり運動 普及推進協議会 (山形市) 会長 齋藤 啓子 (会員数 146名) [ボランティア団体]	<ul> <li>○「健康ウォークラリー大会」や「山形再発見ウォーキング」を企画・開催することで、ウォーキングの普及促進を図ると共に、地域の魅力を再発見してもらう機会を提供している。</li> <li>○山形市と協働で「山形市ウォーキングマップ」を作成し、ウォーキングの普及促進に貢献している。</li> <li>○地域の公民館やコミュニティセンターで、健康体操教室等を開催したり、地区老人クラブ・団体からの要請を受けて、ストレッチ体操等を実施するなど、高齢者の健康づくりに貢献している。</li> </ul>
減塩・ベジアップ推進部門	株式会社県庁食堂 (山形市) 代表取締役 菊地 静江 (従業員 21名) [飲食サービス業]	○毎月19日を含む1週間を「減塩・ベジアップ週間」として定め、「減塩野菜炒め定食」等を提供することで、県庁職員を始め、広く県民に対して、健康保持・増進を呼びかけている。 ○減塩と野菜摂取が考慮され、カロリーバランスも取れた(約650kcal前後)弁当「ベジボックス」を定期的に提供し、利用客の減塩及び野菜摂取の促進に繋げている。 ○減塩・ベジアップ週間のみ提供していた「減塩野菜炒め定食」を通年で提供していると共に、山形市が実施している山形市健康ポイント事業SUKSK(スクスク)のSUKSKメニューの認定を受けるなど、減塩・ベジアップの取組みを広く PR している。